

平成24度 入学試験問題
看護科学域博士後期課程 筆記試験

試験時間
10:00～12:00 120分間

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。
2. この問題冊子は12ページである。(表紙を含む)
3. 試験中に、問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
4. 解答用紙の所定の記入欄には、監督員の指示に従って、それぞれ正しく記入すること。
5. 解答は、解答用紙の解答欄に記入すること。
6. 筆記試験に際しては、英和辞典1冊の持ち込み参照を認める。(専門用語辞典及び電子辞典の持ち込みは不可とする。)
7. 問題冊子の余白等は適宜使用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
8. 試験終了まで退室してはいけない。
9. 解答用紙は必ず提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

首都大学東京 大学院 人間健康科学研究科

(問題は次の頁から始まります。)

この問題冊子の構成は以下の通りです。

- | | | | |
|---|-------------|-----|-----|
| 1 | 母性看護学領域 | ・・・ | 3頁 |
| 2 | 小児看護学領域 | ・・・ | 5頁 |
| 3 | 高齢者看護学領域 | ・・・ | 6頁 |
| 4 | 地域・在宅看護学領域 | ・・・ | 8頁 |
| 5 | 地域精神看護学領域 | ・・・ | 10頁 |
| 6 | 地域看護活動評価論領域 | ・・・ | 11頁 |
| 7 | 看護倫理学領域 | ・・・ | 12頁 |

解答は、7領域中2領域について必答とします。

まず、各自が専攻する専門領域を選択して、その問題について解答しなさい。

ただし、地域・在宅看護学領域の問題は[A]と[B]のどちらか1題を選択し、解答しなさい。

さらに、他の領域から1領域を選択して、その問題について解答しなさい。

母性看護学領域

以下の英文を読み下記の問いに答えなさい。

(引用文献)

(Julia R. Steinberga, Lawrence B. Finer; Examining the association of abortion history and current mental health: A reanalysis of the National Comorbidity Survey using a common-risk-factors model. *Social Science & Medicine (SOC SCI MED)*, 2011 Jan; 72(1): 73-74 より一部抜粋)

問1. 下線部で、are not competing, but rather complementaryであるのはなぜか、その理由を述べなさい。

問2. 上記の文章を読み、この研究の新規性や特徴について述べなさい。

小児看護学領域

次の英文は、子どもの入院と家族に関する研究の Abstract の一部と倫理的配慮に当たる部分です。この文章を読んで、以下の問いに日本語で答えなさい。

(引用文献)

(Hopia, H., Tomlinson, P. S., Paavilainen, E. & Astedt-Kurki, P. (2005). Child in hospital: family experiences and expectations of how nurses can promote family health. *Journal of Clinical Nursing*, 14, 212-222. より引用)

問1. 研究目的と方法の概要について、200字以内で述べなさい。

問2. 研究の背景について150字以内で述べなさい。

問3. 家族にインタビューを依頼する手順について述べた下線部分を日本語に訳しなさい。

高齢者看護学領域

次の文章を読んで、以下の問いに日本語で答えなさい。

(引用文献)

(From Seeman, T.E., Miller-Martinez, D.M., Merkin, S.S., Lachman, M.E., Tun, P.A., & Karlamangla, A.S. (2011). Histories of social engagement and adult cognition: Midlife in the U.S. study. *The Journals of Gerontology, Series B: Psychological Sciences and Social Sciences*, 66B, i141-i152.)

問1. この研究の要旨を簡潔に述べなさい。

問2. この研究において用いられた統計手法について知るところを述べなさい。またこの手法は研究の目的およびデザインに合致したものですか？

問3. この研究において用いられた変数と測定具について説明しなさい。

問4. 結果についてのあなたの考えを論じなさい。

地域・在宅看護学領域[A]

次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。

(引用文献)

(Association of state and territorial directors of nursing (2006). The public health nurse's role in achieving health equity: eliminating inequalities in health (pp. 6). ASTDN's position paper.より抜粋引用)

問1. 下線部(1)について、文中の記述を参考に日本語で説明しなさい(150字程度)。

問2. 下線部(2)を日本語に訳しなさい。

問3. この文章から、保健師の役割について、あなたの考えを述べなさい。

地域・在宅看護学領域[B]

以下の論文(抄録)を読んで、問いに答えなさい。

(引用文献)

(Journal of Rehabilitation ,.Vol.75, No.1, p.27, 2009.)

問1. 要旨(目的・方法・結果・考察)について説明しなさい。

問2. この研究の知見は、あなたの研究フィールドでどのように活用できるか述べなさい。

地域精神看護学

以下の論文（抄録）を読んで、問いに答えなさい。

（引用文献）

The Columbia–Suicide Severity Rating Scale: Initial Validity and Internal Consistency Findings From Three Multisite Studies With Adolescents and Adults

Kelly Posner, Ph.D.; Gregory K. Brown, Ph.D., et.al

Am J Psychiatry 2011;168:1266-1277.

問1．研究論文の抄録を要約し、併せて考えるところを述べなさい。

地域看護活動評価論領域

Describe the Rothman's pie in Japanese.

看護倫理学領域

次の英文を読み、以下の問いに答えなさい。

（引用文献）

(Chiou-Fen Lin et al.: A comparison of problem-based learning and conventional teaching in nursing ethics education, Nursing Ethics:17(3), 373-382, 2010)

問1．要旨を簡潔に述べなさい。

問2．研究方法について詳しく説明しなさい。

問3．この研究に必要な倫理的配慮とその理由を述べなさい。

問4．この研究結果を看護学基礎教育へどのように応用できるか、あなたの考えを論じなさい。